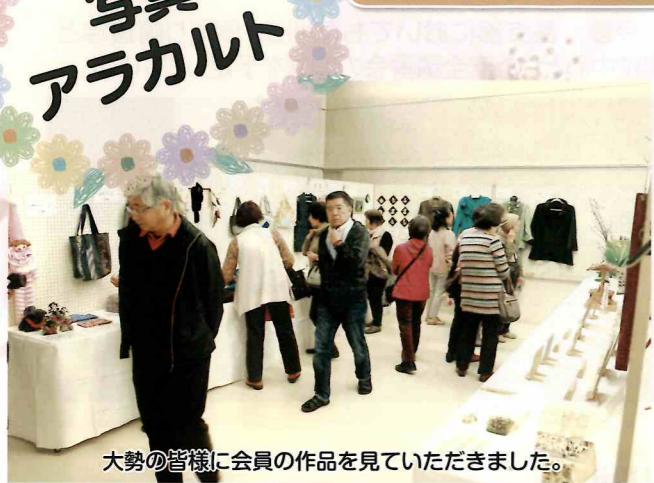


写真
アラカルト

いきいきシルバー祭り開催



大勢の皆様に会員の作品を見ていただきました。



リフォーム班の作品販売



アトラクション

会員の作品展示



上田城甲冑隊の展示

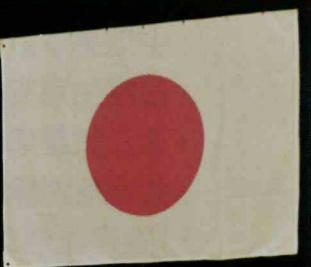


大勢のみなさんの御参加をいただき、ありがとうございました。(会員互助会)

上田地域シルバー だより

Vol.207

公益社団法人上田地域シルバー人材センター
長野県上田市常磐城三丁目2番10号
TEL.(0268)23-6002 FAX.(0268)26-4828
ホームページ:<http://ueda-sjc.org>
E-mail : uedasc@sjc.ne.jp



節目の第10回 いきいきシルバー祭り

講演会や作品展多彩に

上田地域シルバー人材センター会員互助会主催で節目となる「第10回いきいきシルバー祭り」が3月18日(日)2年ぶりに上田市文化会館で開催されました。

当日は、晴天に恵まれ、約250人の人が訪れました。12時10分からアトラクションが始まり、フラダンス、日本舞踊、カラオケ、舞踏など会員同好会の発表があり、練習を積んだ演技に会場から盛んな拍手が送られました。

13時30分から記念講演となり、SBCラジオでおなじみの(有)つれづれ遊学舎主宰フリーパーソナリティー武田徹さんから「古いのダンディズム“ハーモニカ夢トーク”と題して講演がありました。

武田さんは、赤い帽子をかぶって登壇し「どうですか。少しはダンディズムでしょう」と会場の笑いを誘いました。また「我々老いの世代は健康と自立して生きることが大切です」と自らの体験を語りながらハーモニカの演奏を交えて話され、会場から盛んな拍手が送られました。

一方、午前9時からは、会場の展示室において会員作品展が開かれ、手芸品、書、工芸、洋画、写真、甲冑など40人115点余り展示され、会場に訪れた多くの人達が鑑賞していました。

また、リフォーム班、わら細工班などの販売もあり、お気に入りの品を買い求めていました。

就業情報案内 新携帯メール配信 に登録しましょう!

ueda010@sjc.ne.jpにメールを送信してください。
タイトルはメール登録 本文には会員氏名を記載のうえ送信してください。
ueda-silver@raiden3.ktaiwork.jpより情報が配信されます。



平成30年度事業計画と収支予算を理事会で承認

～会員の拡大を最重点課題として取り組みます～

- ・特定費用準備資金を活用した会員勧誘事業の展開
- ・中期基本計画の達成状況の検証
- ・日常生活支援総合事業など新たな事業への取組み
- ・適正就業の徹底、派遣事業での受注拡大
- ・会員を対象とした健康増進対策の強化、交通安全対策
- ・「携帯配信システム」の登録会員の拡大



基本方針

地域経済が回復している中で、地域ニーズや人手不足を補うべきシルバー人材センターも会員不足から、ご依頼に対応できないケースが増えてきています。労働力不足が顕著となっている中で地域経済を維持するためには、高齢者が働くための多様な就業機会の提供が大きな課題であり、高齢者と地域企業とのマッチング機能の強化やセンター会員の拡大が求められています。また、現在当センターでも会員の高齢化が大きな課題であり、病気など健康上の理由での退会も増加しています。

このような現状を踏まえ、平成30年度は会員の拡大を最重点課題として取り組みます。今後、3年間「会員拡大特別対策事業」として、様々な手法によりシルバー就業の意味や当センターの活動紹介を通じて、会員勧誘活動を展開します。

また、公益社団法人としての原点である、会員主体の組織運営を目指し、定時総会や各地区での班会などへの会員参加の促進に取り組みます。

会員全員の安全意識の向上を図り、事故ゼロを目指した安全就業対策と適正な請負業務の徹底を図ります。また、請負業務で対応できない業務については、派遣事業での受注を進めます。

会員を対象とした健康増進活動にも積極的に取り組み、「いつまでも元気で働いていただく」シルバー就業への意識づくりや、会員の義務である安全就業・交通安全講習会への参加について、積極的に働きかけを行います。

基本目標

- 1 会員拡大に向けた積極的な広報活動や勧誘活動、また会員による個別勧誘など、組織を挙げた会員拡大に取り組み、地域に根差したシルバー人材センターの充実を図ります。
- 2 地域住民や関係団体との連携を図り、公共・民間・一般家庭各分野の就業開拓に取り組むとともに、介護予防・日常生活支援総合事業など女性会員の力を発揮できる介護周辺分野や遊休荒廃農地の管理、空き家管理など、地域の高齢者の手が必要とされる分野での業務拡大に取り組みます。
- 3 高齢法に基づくシルバー就業の適正就業を遵守するとともに、従来の請負業務で対応できない業務について、派遣事業による受注に努めます。
- 4 事故発生件数ゼロを目指して、事故防止策及び安全体制の徹底と会員一人ひとりの安全意識の向上を図るとともに、会員の健康増進活動に積極的に取り組みます。
- 5 信頼されるシルバー、確かな仕事をするシルバーとして会員の資質向上と技能向上を図るために、技能講習や研修活動等の充実を図ります。

野外作業者安全講習会を開催

去る3月16日(金)にサントミューゼにおいて平成30年度の就業に向けた野外作業者安全講習会が開催されました。

この講習会は草取り、草刈り、剪定等の就業をしている会員を対象に、シーズンを前に昨年起きた事故についての実例検証やチェックシート、携帯電話の写真機能を活かした安全就業に関する講習でした。

当日は全地区より130名を超える会員が出席し、有意義な講習となりました。講習受講者には今年度の講習認定証を交付し、今シーズンの安全就業を確認する良い機会となりました。

＝会員130人が事故実例など研修＝

今後、各支部においても草刈り・草取り講習など実技中心とした安全講習会の開催を予定しています。



人事異動

4月1日付け新規採用職員



丸子支所長
木藤 忠彦



上田事務所業務係
上原 豊和



東御支所業務係
小林 幸憲

4月1日付け異動職員

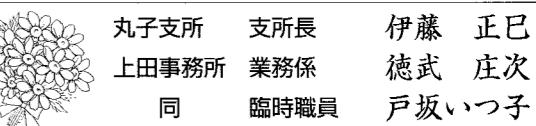
上田事務所

事務局次長兼庶務係長 水沢 方志
事務局次長兼業務係長 室賀 文子
業務係主任(旧任 東御支所) 五十嵐 徹
臨時職員(旧任 丸子支所長) 伊藤 正巳
(観光ガイド、会員互助会等担当)

丸子支所 支所長 伊藤 正巳
上田事務所 業務係 徳武 庄次
同 臨時職員 戸坂 いつ子

退職された皆さん

3月31日付けで退職しました。
たいへんお世話になり、ありがとうございました。



平成29年12月21日～平成30年3月31日の事故発生はありませんでした。

油断する なれの気持ちが 事故招く

上田地域シルバー人材センター
安全適正就業委員会

平成29年度の年間事故件数は、傷害事故4件、賠償事故2件の合計6件でした。

平成30年度も「事故ゼロ」を目指して、
安全対策に取り組みましょう!!

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
傷害事故	9	19	8	10	20	8	18	8	14	4
賠償事故	14	8	14	20	19	19	18	17	8	2
合計	23	27	22	30	39	27	36	25	22	6

理事会報告

3月23日開催

○承認事項

議案第1号 新規会員の承認について

2月の新規会員が承認されました。2月末の会員数は2,090人となりました。

議案第2号 平成30年度事業計画について

計画案が提案され承認されました。

議案第3号 平成30年度収支予算について

収支予算が提出され承認されました。

議案第4号 平成30年度定時総会の日程について

平成30年度定時総会は5月30日上田市交流文化芸術センター サントミューゼ大ホールで開催することになりました。

○審議事項・報告事項

事業実績について

2月末事業実績が報告されました。4～2月実績は前年比98.2%の実績となりました。

会員懇談会の結果について

8地区で実施され1,064人の会員が出席されました。

役員の2月事業報告がされました。

会員互助会報告がされました。

各委員会報告がされました。

女性班活動報告がされました。